



奨学金： T.バナージインド留学生奨学金  
大 学： 九州大学  
名 前： ASHER SIMI HITESH  
国 籍： インド

この一年間で、工学部の科目をもっと詳しく勉強しました。そして、工学部の学生フォーミュラサークルに入りました。このサークルでは学生が自ら企画・設計・制作したフォーミュラスタイルの小型レーシングカーを持ち寄り、各種審査の総合点を競う大会に参加しています。一年間に設計と作成のことを多く学びました。

また、学士課程国際コースの学生が管理する学生団体に入って、学生のためのイベントで記念服を作りました。そして、学士課程国際コースのニューズレターを公開しました。

他に、日本とインドの架け橋になるためナマステ福岡というインド文化をシェアするイベントにボランティアとして参加しました。そこで、日本人のお客さんにサリーを着る体験をしてもらいました。このような交流を通じて、日本人に日本とインドのパートナーシップを好意的に見て欲しいです。これからも両国に貢献をしたいです。交流は自分の国のことをシェアするだけではなく、日本人のことも深く知ることができます。従って、日本語をもっと勉強することにしました。日本語を話す自信を持てるようになるため、女子留学生弁論大会に参加しました。また、日本語能力試験 N2 に合格することができました。

さらに、「日本を知ろう」事業に参加し、九州の国立公園の自然保護と地域に人たちの役割についてフィールドワークをし、研究報告を公開しました。この報告では、最優秀賞をもらいました。

T.バナージインド留学生奨学金のおかげで上記のような活動を楽しく、自由にできるようになりました。

これからも日本語を上達したいです。また、日本の会社、特にロボットの会社や日印関係を強化する会社にインターンシップをしようと思います。さらに、ロボット系の得意分野を選択した専門科目をもっと勉強して頑張りたいと思います。そして、サークル活動を続けて、機械や部品などの設計と作成の方法を色々学んでいきたいと思います。この中、機会があればプログラミングのスキルも上達できるように頑張りたいと思います。